

複式学級 7月の暮らし（令和5年7月）



複低では、7月13日に元宇品探検に行きました。1年生も2年生も広島駅に自力で集合しました。2年生の単式学級のみんなと一緒にバスに乗り、プリンスホテル前に広がる元宇品海岸に到着しました。虫眼鏡付きの透明パック等のお手製研究グッズを持って、海辺を散策しました。ヒザラガイ、ムラサキイガイ、アナアオサ、フナムシ等、様々な生き物と出会いました。

探検の後は美味しいお弁当をいただきました。保護者の方が見守りボランティアをして下さったおかげで、楽しく、充実した活動となりました。



複中では、週に1回の英語の学習中です。

Do you like ○○?と、友だちや先生の好きな色を予想しながら、どんどん尋ねていきます。予想が的中しないときには、優しく「I like ○○.」と教える姿がありました。

最後には、みんなから聞き取った好きな色をもとに、複中オリジナルの虹の絵を完成させました。どの虹も、普段見ている虹とは違いますが、素敵な虹になっていました。



複高は、「旅の学習」「山の学習」という大きな学年行事がありました。「旅の学習」は4年ぶりに沖縄へ行くことができました。恒例の民泊体験も行いました。その伊江島での対面式では、複高6年生8人が担当し、笑いのあふれる素敵な出会いの場を作る事ができました。「山の学習」は行き先が島根県に変わりました。事前準備から単式学級と交わり、学年としての力を伸ばしました。「山の学習」では、学校に帰ってからの解散式を複高5年生8人が担当し、全体を巻き込んで盛り上げることができました。『複高ブランド』が形になってきています！